

## ノース・ダコタ州：小麦作柄と気象状況

2004年9月21日

### 9月19日の概況

週の初めは気温が低目であったが、後半になり気温が上昇し最高気温は NE, NW、NC 地区で 89~92 度 F となり、平均気温では平年を 8~10 度 F 上回り小麦の完熟に極めて有効であった。州北東部を中心に降雨が有り、収穫作業を遅らせた。

1 週間の州平均農作業稼働日数は 4.3 日（前週：4.8 日）であった。

HRS の収穫は 76%（昨年同期：100%、5 年平均：93%）であり、例年より大幅な遅れであり、特に Durum 小麦は播種が遅い為収穫完了圃場は全体の 50%であった。この時期の収穫完了は昨年 99%、平年は 88%である。Durum の未収穫圃場では未だ登熟中であり、悪天候が続けば品質、単収に大きな影響が出る恐れがある。作柄は前週より悪化した。

### 土壌水分：9月19日現在

#### Topsoil

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
This Week	12	20	61	7
Last week	12	17	64	7
Last Year	20	39	40	1
5-Year Ave.	12	27	56	5

#### Subsoil

This Week	19	19	56	6
Last Week	18	20	55	7
Last Year	31	41	28	0
5-Year Ave	14	25	56	5

### 小麦成育状況：9月19日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
<u>Durum Wheat</u>				
Turning (%)	89	88	100	99
Combined (%)	50	42	99	80
<u>HRS Wheat</u>				
Combined (%)	76	67	100	93

### 小麦作柄状況：9月19日現在

Wheat	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Durum (%)	5	11	32	44	8
Last week (%)	4	12	30	44	10

Source: North Dakota Agricultural Statistics Service, US31

当該作柄レポートへのご質問・ご意見は下記宛てにお願い致します。

小川正晃: E-mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)